

別紙様式 1

令和 6 年度 指定管理者運営状況点検・評価シート

対象施設名	徳島県立産業観光交流センター	施設所在地	徳島市山城町東傍1-1
指定管理者名	一般財団法人徳島県観光協会	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
施設所管課	にぎわい政策課交流拠点室	【連絡先】	088-621-2132

1 施設の概要

設置年月日	平成5年10月20日
設置目的	活力ある地域づくりの拠点として、人、もの、情報等の交流を促進し、本県産業の発展と観光等の振興に寄与することを目的とする
施設内容	多目的ホール、会議室、特別室、多目的広場、駐車場
利用料金等	施設毎の利用料、駐車場利用料、冷暖房使用料等
開館日・休館日等	毎月第3火曜日

2 指定管理者の業務

指定管理者の業務内容	・施設の運営業務 ・施設の維持管理業務 ・利用の許可に関する業務 ・使用料の徴収に関する業務 ・アスティおどりひろばの実施に関する業務 ・利用促進業務など、その他管理運営に関し必要な業務
------------	--

3 施設の管理体制

管理体制	正職員 7 名 嘱託職員等 6 名 計 13 名（うち兼務 3名） ・館長（1名）：館の運営業務統括、誘致 ・総務管理課（5名※うち2名兼務）：総務業務の統括、施設修繕・設備等管理業務、予算・決算業務等総務業務 ・事業企画課（7名※うち1名兼務）：施設運営業務の統括、誘致、予約受付・審査、使用料徴収業務、自主事業、主催者・関係機関との調整 ※総務管理課兼務2名は、一般財団法人徳島県観光協会企画総務課が本務。 ※事業企画課兼務1名は、同協会観光・コンベンション振興課が本務。
------	--

4 施設の利用状況

利用状況 (日) 多目的ホール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	R 6 年度	15	13	29	18	20	9	14	28	11	13	17	26	213
	前年度	16	16	23	10	22	18	24	28	10	15	12	22	216
	前々年度	13	3	14	24	20	2	25	18	12	25	8	26	190

利用状況 (日) 会議室合計		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	R 6 年度	57	85	94	88	82	101	123	99	66	83	121	97	1,096
	前年度	77	81	98	97	107	92	98	103	81	60	136	110	1,140
	前々年度	96	98	111	103	84	49	127	100	73	61	113	93	1,108

月別利用 料金収入 (千円)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	R 6 年度	8,307	5,714	5,761	12,037	13,070	6,091	12,488	9,041	8,239	6,416	10,179	10,657	108,000
	前年度	5,887	6,435	9,684	8,067	7,756	14,786	10,028	7,901	11,921	9,109	10,133	9,302	111,009
	前々年度	5,007	3,587	4,619	17,785	12,232	4,732	14,555	11,471	10,400	5,503	7,571	10,837	108,299

施設毎 利用料金収入 (千円)		多目的ホール・会議室等	駐車場	計
	R 6 年度	78,488	29,512	108,000
	前年度	81,494	29,520	111,014
	前々年度	82,080	26,222	108,302

5 収支の状況

(単位：千円)

項 目			R 6 年度	R 5 年度（前年度）	R 4 年度（前々年度）
収入	指定管理料		267,410	272,700	273,000
	光熱費補填【特殊】		13,166	10,776	9,360
	自主事業収入		0	0	0
	その他		3,000	7,483	1,609
	計		283,576	290,959	283,969
支出	固定費	人件費（常勤）	53,027	53,552	50,860
		人件費（臨時・アルバイト等）	0	0	0
		光熱水費	62,938	58,443	57,055
		事務所運営費	10,271	10,107	8,743
	運営費		14,435	23,105	22,625
	維持管理費	清掃費	23,971	23,971	23,971
		施設警備費	7,340	6,745	6,493
		施設運転等管理費	25,023	25,023	25,023
		建築物・工作物・備品等維持管理費	0	0	0
		植栽管理費	3,644	2,872	3,255
		メーカー等発注業務費	15,139	14,787	14,740
		その他の業務費	25,095	27,988	24,568
		ときわプラザ負担分	△ 7,432	△ 5,640	△ 7,878
		修繕費	28,888	28,830	27,500
	その他		16,152	16,648	22,733
	計		278,491	286,431	279,688
	収 支			5,085	4,528

6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

コスト削減の取組	・閑散期や繁忙期を考慮した職員のローテーション勤務や、日々の勤務時間についても催事の開催準備・撤去に応じた時差出勤を行うことで、引き続き人件費抑制に取り組んでいる。 ・クールビズ・ウォームビズに取り組んでいる。 ・ＬＥＤ照明器具の更新、省電力タイプ機器の導入、雨水タンク設置による植栽散水など、省エネ対策を図っている。
サービス向上の取組	・催物案内を毎月800部作成し、広報活動に努めている。 ・主催者・利用者アンケートの要望を、管理運営に速やかに反映するように努めている。 ・利用者サービスの向上に向け、館内ＬＡＮ回線の更新、ときわプラザとの連携、予約管理システムの改良などを行っている。 ・また、主催者との協議の上、深夜の搬出入作業時の騒音対策、大規模催事における渋滞緩和のための巡回や事前周知等に取り組んでいる。

7 自主事業の取組状況

自主事業取組状況	・アスティ阿波奏舞祭 ・阿波おどり練習場所の提供と練習風景の観覧 ・ふれあい広場等を活用した観光情報発信 ・大規模災害を想定した避難訓練イベントの開催 ・eスポーツイベントの開催 ・ドローンを活用したイベントの開催 ・SDGs推進施策 など、施設の利用促進はもとより、地域のにぎわい創出や地元阿波おどり団体など出演団体等の活性化につなげるとともに、県や市町村・市町村観光協会と連携し、観光情報発信の場を提供し、地域の観光振興を図っている。
----------	--

8 管理運營業務に係る点検・評価

項 目	評 価	点 検 結 果
①利用者ニーズの把握・分析と利用促進 ・利用者ニーズの把握 ・利用者ニーズへの対応 ・施設の利用促進	A	・主催者アンケート、来場者アンケート、HPアンケートを実施している。 ・催物案内を毎月800部作成・配布し、誘致・広報活動に努めている。 ・主催者アンケートの要望を管理運営に速やかに反映するように努めている。
②自主事業 ・計画した自主事業の実施	A	・予定通り実施している。 ・R6年度は主催者とホール空き日の都合により、パブリックビューイングは実施できなかった。 ・eスポーツイベントは、参加者から好評を頂いた。
③適正な維持管理 ・施設の保守管理・修繕 ・年間作業計画に基づく適正な維持管理 ・県備品等の適正な管理	A	・年間の作業計画に基づき、適正に維持管理を実施している。 ・備品を新規調達した際には県に報告している。
④収支計画 ・収支計画の達成状況 ・コスト削減の状況 ・外部委託の状況	B	・光熱費高騰の影響は大きいですが、県による補填、こまめな節電により収支がマイナスになることは回避できている。 ・軽微な修繕は職員で対応することで、経費の削減に努めている。 ・使用料収入はコロナ禍以前に戻っているとは言えない。引き続き、誘致に取り組む。
⑤管理運営体制等 ・管理運營業務計画書 ・職員の配置、研修計画 ・諸規程の整備 ・利用料金の徴収、減免 ・モニタリングの実施状況	A	・職員の技術力や能力育成のため、適宜、研修会を実施している。 ・セルフモニタリングは、月次報告と併せて、報告している。引き続き、来館者へのサービス向上につなげていく。 ・使用料の徴収・減免については、適正に実施できている。
⑥職員体制 ・職員の労働条件	A	・職員の労働条件について、適切に管理している。 ・職員が参加を希望した研修等について、なるべく参加できるようローテーションなどの調整を行っている。
⑦地域への貢献 ・地元雇用の状況 ・地元企業への業務委託	A	・職員退職に伴う正規職員追加採用は、地元の人材派遣会社に依頼し、地元出身者を雇用するよう努めている。 ・技術的な制約がある場合を除き、外部委託業務については、県内業者（協力法人）への発注に努めている。
⑧地域との連携 ・地元団体等との連携	A	・各経済団体や郷土芸能団体、阿波おどり振興協会、徳島県阿波踊り協会と連携し、県内経済の発展及び郷土芸能のPRを行っている。 ・各市町村観光協会と連携し、各地のPR活動の支援を行っている。
⑨安全管理 ・安全管理体制、事故防止体制 ・災害等発生時の対応体制 ・マニュアルの整備、職員教育 ・個人情報保護への適正対応	A	・防災、火災等のマニュアルを作成し、職員へ周知をしている。 ・年2回、消防訓練を行っている。 ・自主事業（アスティ阿波奏舞祭）と併せた避難訓練イベントを開催し、発災時を想定した訓練を行った。

項 目	評 価	点 検 結 果
⑩環境への配慮 ・環境対策の状況	A	・環境への配慮として、ＬＥＤ照明など省電力機器の導入に努めている。 ・野生の犬、猫の餌やりを抑制するポスターの掲示をし、近隣住民や施設利用者への配慮を行っている。 ・災害用の備蓄品をローリングする際、社会福祉協議会へ寄附することで、フードロス削減につなげている。
⑪その他 ・関係法令の遵守状況 ・情報公開請求への対応体制	A	・関係法令を遵守し、徳島県情報公開条例に基づく情報公開に関する規程を設けている。 ・Ｒ６年度は案件なし。
総合評価	A	・概ね適切な貸館業務を行っている。 ・使用料収入はコロナ前の水準には戻っておらず、さらなる努力が必要ではあるが、利用者を呼び込むために、コロナで一度離れたリピーターの呼び戻しや、他県類似施設でのイベント主催者へのＰＲなど、積極的な誘致活動に取り組んでいる。

〈評価指標〉 Ｓ：協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
 Ａ：概ね協定書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われている。
 Ｂ：協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。
 Ｃ：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

※ 項目については、事業計画書と整合性をはかる。

9 その他（今後の課題及び対応等）

・開館から３０年が経過し、建築物及び設備の老朽化が目立っている。長期的な修繕計画に基づき施設運営を行うことで、施設の長寿命化を実現させる必要がある。
 ・本県の「産業と観光」を拡大させる施設として、引き続き誘致活動に力を入れていく必要がある。